

保護者向け 放課後等デイサービス自己評価表

(返答家庭数17 件・回答率78%)

事業所名

放課後デイサービス桜の木

令和2年2月1日

チェック項目		はい	どちらとも いえ	いいえ	分から ない	保護者からの声
	子どもの活動スペースが十分に確保されているか	16	1	0		入ってとても開放感があります。暑い夏にはひんやりラグなどありがたいです。子どもが大きくなってきたので、小さい子とぶつかったりしないか心配です。
	職員の配置や専門性は適切であるか	16	1	0		全てにおいて文句なしです。毎日の配置や対応を見たことがないので分からない。全ての職員さんに専門性があるのか分からなかった。
	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	0	0		室内は全てバリアフリーとなっておりお手洗い内にも手すりを設置。車椅子の方、歩行が困難な方も過ごしやすい空間となっております。但し、指導訓練室内は事故防止の為手すりの設置はしていません。
	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17	0	0		管理責任者との年2回の懇談内で保護者の方々と話し合った中で、それを元に管理責任者が作成した療育支援方法を職員が意見交換しながら進めています。
	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	1	0		久しぶりのものや、新しく始まったプログラムがあり、色々な訓練ができて有難いです。次々と新しいプログラムがあつて楽しみです。
	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0		年に2回懇談があります。
	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	0	0		連絡帳がとても丁寧です。毎回とても丁寧に書いて下さり、写真もあるのでとても安心できます。子どもも嬉しそうにノートを見せてきます。デイだけでなく学校や自宅での話を聞いて頂いているので助かります。
	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	0	0		心配な事とかを一緒に相談して下さり良い方向へ考えてくれます。6ヶ月に1回懇談があり、困ったときはお話を聞いてくれます。
	父母の会の活動を支援や、保護者会等の開催する等により、保護者同士の連携が支援されているか	13	2	0	2	まだ参加したことがないので分かりません。
	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	1	0	2	苦情があったことがないので分かりません。でもきっと迅速かつ適切に対応してくれると思います。何とも言えずです。
	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	0	0		お子さまに関して保護者様としっかり情報交換しながら日々の少しの変化にも気がつけるように全職員で徹底して行きたいと思っております。また職員は毎日ミーティングをおこない毎日の子供の様子を話し合い、個々の子供の療育方法を考えたり、情報を共有しあうことでよりよいサービスが行えるように取り組んでいます。
	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	17	0	0		桜の木通信の子ども達の笑顔がとても良いです楽しみにしています。プログラムや桜の木通信、ブログで子ども達の様子が分かるので楽しみです。(日々の連絡帳も)
	個人情報に十分注意しているか	17	0	0		個人情報に関しましては厳重に注意し、全職員は個人情報保護についての規約を当事業所と交わし、勤務を離れた後でも一切の個人情報は漏らさない様に契約しております。またホームページに載せる写真も保護者様から許可を得てから載せており、日々の連絡帳の写真については契約時に用途以外での使用は止めて頂きますよう契約時の説明にてお伝えさせて頂いております。
	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	0	0		各マニュアルを策定し保護者の皆様に配布させて頂いております。
	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出、その他必要な訓練が行われているか	17	0	0		避難訓練は年に3回行っておりますが、自然災害時の避難の重要さを考え月に1回平日にも行い、どのお子さまにも1度は必ず訓練に参加して頂けるようにしております。また、非常用持ち出しバックも購入し、いざという時の備えも行っています。
	子どもは通所を楽しみにしているか	17	0	0		連絡帳をいつも子どもも見ており、心待ちにしているようです。とっても楽しんでいるようで嬉しいです。家にいると子どもがゲームしたいと言うので、親としてはゲームと離れ違う遊びをしてくれるので満足しています。
	事業所の支援に満足しているか	17	0	0		いつもありがとうございます
						成長して行く子供達と共に、療育の進め方も十分に考え職員同士意見を出し合いながら取り組んで参りたいと思っております。まだまだ至らない点もございますが日々精進して参りたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

事業者向け放課後デイサービス自己評価表

令和2年2月1日

放課後デイサービス桜の木1号館

	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	職員評価 10名	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	桜の木1号館の訓練指導室は46.5㎡ありますので十分なスペースを確保させて頂いております。	はい 10	天井も高く十分なスペースがあるが、行事等で利用人数が多い際は子供達も日々大きく成長しているため狭く感じるときもあります。静かな環境で学習したい時や、集中したいときは個室を利用したりカーテンでの仕切りを有効活用できるよう工夫して過ごす様に配慮して行きたいと思っております。
	② 職員の配置数は適切であるか	職員一人に対して1～2名を基準とし、学習や課題等1対1で取り組むようにしています。また職員は保育士、介護福祉士、児童指導員、教員免許保持者が従事しており、音楽療法士が月に1回、言語聴覚士は2ヶ月に1回、先生方にお越し頂いております。他にも多様な免許を保持した職員が勤務しております。	はい 9 どちらとも言えない 1	先生方の得意分野や保持している免許を存分に発揮して頂き、適切な職員の人数を配置し、引き続き努めて行きます。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	室内は全てバリアフリーとなっておりお手洗い内にも手すりを設置。車椅子の方、歩行が困難な方も過ごしやすい空間となっております。但し訓練室内への手すり設置は事故防止の為行っていません。	はい 6 どちらとも言えない 4	車椅子の方も過ごしやすい環境作りと、また介助もスムーズに行える様に引き続き配慮して行きます。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	送迎開始前に職員全員で前日の様子や、本日来所する子供達一人一人の様子を話し合いをして各児童に合わせた目標設定を行っております。	はい 10	引き続き職員間での話し合いを行い、日々の子供達の成長に合わせた目標改善を行って参りたいと思っております。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	評価表は年に1度保護者の皆様にご協力頂き、集計した物を元に業務改善にむけて職員同士で話し合いを行っております。	はい 10	保護者の皆様からのご意見を参考にさせて頂き、集計の結果をふまえて、それぞれのニーズにお応えできるよう努めて行きたいと思っております。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	今年度の評価表は保護者の皆様には10月5日までに評価して頂き集計した結果を今年度中にホームページにて公表致します。	はい 5 どちらとも言えない 5	保護者の皆様には書面にて配布し、自己評価の結果は1年に1回ホームページにて公表致します。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	現在第三者委員会による外部評価は行っておりません。	はい 3 どちらとも言えない 5 いいえ 2	今後検討して参りたいと思っております。
	⑧ 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	正社員、パート等を問わず外部研修にも参加し、所内でも議題をきめ研修を行っております。	はい 10	所内での研修は研修後にテストを行い、共通の理解をしているかを更に確認し合う様にしています。外部の研修に関しては4時から～など、子供達が帰る時間帯の研修もあり、参加出来ない月もあるが1名ずつだけでも参加しそれぞれが学ぶ機会を増やせるように努力して行きたいと思っております。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	管理責任者との年2回の懇談内で保護者の方々と話し合った中で事を基本に作成しており、それを元に責任者が作成した療育方法を職員が意見交換しながら進めています。	はい 10	保護者や子供達のニーズも日々の成長や、家庭環境により変化していく事が多いので、今後もそれぞれの状態にあった計画を作成し、丁寧なアセスメントを行うよう努めます。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	アセスメントシートは契約時に保護者様に記入して頂いております。	はい 9 どちらとも言えない 1	現在標準化されたアセスメントツールを使用していますが、それぞれの障害に応じた内容への見直しを行い、今後も検討していきたく思います。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	活動プログラムは1ヶ月前より決めており、様々な免許を持った職員、得意分野がございまして各担当のプログラムを毎回どのように進めていくかを検討しながら進めております。	はい 9 どちらとも言えない 1	考えたプログラムは職員間で確認し、子供達の様子に合わせて、その日に利用するお子さまや学校の行事に合わせて取り決めていきます。よりよいプログラムが出来るよう職員同士アイデアを出し合って決めていきたいと思っております。
	⑫ 活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	日々のプログラムは主任指導員が、管理責任者と話し合いながら作成しています。子供達の声も取り入れ「またして欲しい！」など、リクエストのあるプログラムは次回の月にも取り入れたりしながら”楽しく学ぶ”をモットーに作成しています。	はい 9 どちらとも言えない 1	プログラムは続けて行く物、新しく始める物などのバランスを考えて取り入れ、プログラムをみて子供達が楽しそうだなと思える物を考えています。遠足やクッキングは子供達の意見を取り入れたり、子供達から発展した遊びをプログラムに入れたり、これからも楽しく過ごせる様作成して行きます。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	平日は子供達一人ずつの様子に合わせて、プログラムの参加や個別対応が出来るように事前に打ち合わせを行い、長期休暇に関しては、日案を作成し、予定されている出来事、や時間配分までを記載し、どの職員にも一日の予定と流れが分かるようにしています。	はい 9 どちらとも言えない 1	今期より長期休暇の利用時間が変更になったことに伴い、時間配分を明確にした日案を作成し、午後出勤の職員も一日の流れが分かりやすいように表示したので室内での取り組みも円滑に行える様になった。平日は室内で過ごす時間が短い為、個々の課題をより綿密に打ち合わせするように引き続き心掛けます。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	曜日毎に、個別活動や集団活動をプログラム内で決定し、適宜組み合わせ作成しています。	はい 10	子供達の学年が上がるに連れ、放課後時間が遅くなり集団での取り組みをする事が難しくなっています。週に2回は集団での取り組みが行える様にし、また個別の活動もそれぞれに合った取り組みが行える様考えて参ります。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	送迎開始までに、職員間ミーティングを行い、昨日の様子、本日利用のお子さまについて話し合い、一人ずつの支援の内容を話し合っています。	はい 10	ミーティングは毎日行い、職員間で情報を共有しあうようにしています。長期休暇や短縮時など子供達が来所している状態ではミーティングが出来ない為引き継ぎファイルを作成し、午後から出勤した職員も本日の内容が確認できるように引き続きしていきます。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	職員の終業時刻は帰りの送迎によりそれぞれ異なる為、打ち合わせをする事が出来ませんが、気になる点、送迎中にあったことなどは帰りに所長や管理責任者に伝達してから終業するようにしています。	はい 7 どちらとも言えない 3	送迎等の関係で職員によって就業時間にばらつきがあるので帰りの打ち合わせを行うことが困難な為、その日にあったことはケースに書き込んだり、所長や管理責任者に伝達を緊急事態を除いては次の日に話し合いを行うよう努めております。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	記録は利用終了後に行い、一日の様子や保護者からの連絡帳の内容、また送迎時にお話したことなど事細かく記入し、誰が見ても様子が分かるように気をつけています。	はい 9 どちらとも言えない 1	引き続き、当日の様子等しっかりと記録し振り返りを行うことで、よりよい支援が行える様続けていきます。

	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	職員評価 10名	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	管理責任者が各児童の相談支援員と連絡を取り合ったり、当施設に見学に来て頂いたりしながらモニタリングを行っています。	はい 8 どちらとも言えない 2	相談支援員との連携を大切に、話し合いながら進めて参ります。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	ガイドラインをコピーした物を全職員が1部ずつ持っており、ミーティング時に読み合いをしたり、概要を理解した上でよりよい支援が行える様にしています。	はい 9 どちらとも言えない 1	ガイドラインの内容を互いに確認し合い、基本活動にそって支援を行います。
関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	サービス担当者会議には管理責任者が出席し、対象児童についての話し合いを行っております。また会議に参加するに当たり指導員と意見交換を行ってから出席するようにしています。	はい 9 どちらとも言えない 1	サービス担当者会議は管理責任者が出席するようにしていますが、会議の時間が午後4時頃が多く、室内に子供達が沢山利用している状態で指導員が抜けることは、子供達の安全確保の為、毎回は難しいです。当日の職員数、利用人数に応じて指導員が会議に出席する事もあります。
	㉑ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	下校時間等で気がつける箇所は事前にご連絡し、また学校の先生からも時間について伝達を頂いたりしています。保護者様から年間の行事予定を頂く事もあります。また送迎時の連絡に関しては各号車に1台携帯を持って出ており、送迎時のトラブル等も室内の職員や各号車に速やかに連絡が出来るようにしています。	はい 10	送迎時間の変更などミスがないようにを心掛け、利用時間の確認は2重チェックを行っています。また下校時間変更、行事等早くから教えて下さる事もあり大変助かります。利用されるお子さまが複数いらっしゃる学校の方の下校時間がバラバラな事が多々あるので、しっかりと確認を行うように気を付けて参りたいと思います。
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡訂正を整えているか	現在医療ケアが必要なお子さまは受け入れをしていません。	はい 5 どちらとも言えない 3 いいえ 2	医療ケア児の受け入れ体制が整っていませんので、今後検討して参りたいと思います。
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	今年度は就学して直ぐに利用されるお子さまはいませんでした。	はい 3 どちらとも言えない 5 いいえ 2	近年1年生が4月から利用することがなく、就学前の園等との情報交換が無いが、来年度の4月から通所予定のお子さまがいれば、情報交換等を行いスムーズな引き継ぎが出来るようにしたいと思います。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	桜の木1号館は最年長が小学6年生となっておりますので、現在卒業を予定されている方はいません。	はい 3 どちらとも言えない 6 いいえ 1	今後1号館から学校を卒業し福祉サービスへの移行となった場合はこれまでの支援内容などを伝達し情報共有して行きたいと思っております。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	管理責任者が各関係機関と連絡を取り合い、話し合いを行ったりまた研修等にも参加させて頂いております。	はい 10	今年度も時間のある限り研修に参加しましたが、送迎等の関係で参加する事が出来ない研修もあり、今後もそのような研修の機会を増やし、さらなる知識の向上を努めて行きます。
	㉖ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	研修等には参加していますが、送迎時間等の関係で協議会への参加は出来ない状態です。	はい 4 どちらとも言えない 5 いいえ 1	今後の課題として、協議会等への参加を検討して参りたいと思います。
	㉗ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	保護者の皆様との連携を大切に今後子供達の細かい変化など職員間で共通認識しながら取り組んで参ります。	はい 10	子供達の日々の成長を感じ、それに合った支援が出来るよう、細かい所も連絡し合い、一緒に考え相談できる間柄でありたいと思います。
	㉘ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	毎月、保護者懇親会を行っており、参加される保護者様より事前に話したいこと、題材などをアンケートで頂き、お子さまの進路の事や学校の事など、情報交換や話し合いを実施しております。	はい 5 どちらとも言えない 4 いいえ 1	保護者懇親会や年に2回の懇談や家庭訪問で保護者の皆様とお話をする機会を通し、話し合いの場を通じ今後も保護者様との関係をより密接した物にして行きたいと思っております。
	保護者への説明責任	㉙ 運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	運営規程、支援内容等につきましては、管理責任者との懇談の際にお話させて頂いて居ります。長い時間お話し合いをさせて頂く事もあり保護者の皆様大変感謝しております。	はい 9 どちらとも言えない 1
㉚ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		保護者様との面談は年に2回ありますが、お子さまの様子を見て、お電話させて頂いたり送迎時にお話しさせて頂いたりしています。また保護者様よりご相談を電話で承ったり、家庭訪問に伺わせて頂く事もあります。	はい 10	面談や、送迎時、またお電話にてお話をさせて頂いておりますが、私たちも未だ未だ未熟さゆえ、的確な助言や支援が出来るかは分かりません。保護者の皆さんの気持ちに寄り添い、各関係機関への相談や、また相談支援員さんとの関係性を築きながら支援を行って参りたいと思っております。
㉛ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		今年度から月に一度自由参加の懇親会を行っております。	はい 10	月に1度ご参加頂き、保護者の皆さんと貴重な時間を過ごさせて頂いております。自由参加のため、毎回人数が異なりますが、まだご参加頂いていない方も機会があればお越し頂けたらと思います。またテーマや議題を考えて、保護者の皆さんが参加したい！と思える懇親会作りを考えたいと思っております。
㉜ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		保護者の皆様の苦情やご相談は管理責任者と代表取締役が苦情受け付け担当となっております。その他の行政機関も窓口となっております。	はい 10	苦情に関しては、速やかに対応出来るよう解決に向けての改善点等を職員間で十分に話し合い努めて参ります。
㉝ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		ホームページからのフェイスブックにて活動概要を報告させて頂いておりますが、中々更新する事が出来ず特に長期休暇は朝からの来所に為更新が滞る事が有ります。少なくとも月に一度は更新する事を目標とし取り組んでおります。	はい 8 どちらとも言えない 2	毎月のプログラムでのお知らせと、また遠足や各行事に関しては別紙のお手紙にて配布させて頂いております。今後も引き続き活動概要や行事についての連絡を丁寧に行うよう心掛けます。
㉞ 個人情報に十分注意しているか		個人情報に関しましては厳重に注意し、全職員は個人情報保護についての規約を当事業所と交わし、勤務を離れた後でも一切の個人情報は漏らさない様に契約しております。また保護者様からお預かりしています書類等は鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	はい 10	引き続き個人情報には十分に注意し、管理の徹底と更に強化致します。
㉟ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		お子さまに関して保護者様としっかり情報交換しながら日々の少しの変化にも気がつけるように毎日合同でミーティングを行い子供達の様子を話し合い、個々の子供達の療育法を考えたり、情報を共有しあうことでよりよいサービスが行えるように取り組んでおります。	はい 10	今後もそれぞれのおこさまの特性や保護者に配慮し、気持ちにより添った事業所であるように意思疎通や情報伝達を行っていきたく思います。

	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	職員評価 10名	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	③⑥ 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	何に一度の夏祭りの際は、近隣住民の皆様にもチラシをお配りし、バザーやゲームにご参加頂いております。	はい 9 どちらとも言えない 1	ご近所の皆様にも暖かく接して頂き大変感謝しております。年に1度のバザーの際には物品を提供頂いたり、夏祭りにもご参加頂き、近所のおこさまもご参加頂きました。毎年このような行事が続けて行ける様に努めたいと思います。
非常時等の対応	③⑦ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	各マニュアルを策定し、保護者の皆様にお配りさせて頂いております。	はい 10	所内で衛生管理担当者を決め、職員内での研修、実施訓練、保護者の皆さんへのマニュアル配布などを行っています。
	③⑧ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	避難訓練は月に1度、ランダムに行いどの曜日に来所されるおこさまも1度にご参加頂けるようにしております。また出入口には非常用持ち出し袋も設置。いざという時の為に準備しております。	はい 10	近年の災害の多さに日々の訓練や備えの大切さを感じる1年でした。今年度は停電や地震にも遭い、デイスサービスとしてもっと何か出来ることがあったのではないかと考えさせられます。いつ来るか分からない災害に備えて、訓練を重ね、年に1度は災害時の避難についての手紙を配布していきます。
	③⑨ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切に対応しているか	厚生労働省発行の障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引きを元に、社内にて研修会を行っています。	はい 10	施設内での内部研修を行っていますが、引き続き研修を続け、よりよい支援に努めて参ります。
	④⑩ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイスサービス計画に記載しているか	現在該当する児童はいません。	はい 8 どちらとも言えない 2	現在身体拘束を行うおこさまはいませんが、今後そのような状態になったときは十分に職員全員と会議をし、保護者様と話し合いよりよい方法をとって行ける様に配慮したいと思います。
	④⑪ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	多数のアレルギーをお持ちの方は事前に確認し、医師の診断書のコピーを頂いております。	はい 9 どちらとも言えない 1	おやつに関しては事前にアレルギーの確認を行い、該当する場合は提供しないようにしています。医師の指示書が必要なアレルギーをお持ちの方は、十分に気をつけ、おやつの提供方法も保護者様と話し合った上で決めています。
④⑫ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	報告書を作成し、ミーティングでも報告。問題点を解決できるよう職員同士で情報を共有しております。	はい 9 どちらとも言えない 1	おこさまが一日健やかに過ごし安全にご自宅へお帰り頂く事を第一に考えていますので、お迎え時、室内、車内など危険に感じたことは速やかに報告し職員同士で意見を出し合い直ぐに改善できるように引き続き努めます。	